

Financial Results 2Q

2026年8月期 第2四半期 決算説明資料

2026年4月14日



エコモット株式会社

証券コード：3987

01 当社の概要

02 第2四半期決算概要

03 事業運営の進捗状況

04 Appendix



01

当社の概要

Mission

未来の常識を創る

近い未来、それが当たり前になるような
新しい革命的な製品を世に出し、
人々の幸せに貢献します。

進化するテクノロジーの最先端を追いかけながら、
いち早く社会に実装していく。
それが、我々のミッションです。

地球温暖化による環境問題や人口減による少子高齢化
問題、インフラの老朽化など、我々は様々な社会問題
と直面しております。

この問題は誰かが解決してくれるわけではありません。
我々が自ら主体となって取り組んでいかななくてはなら
ない問題なのです。

IoT・AIを中心としたソリューションを提供し、
世の中のインフラとして機能し、無くてはならない
会社となることを目指しております。
サイバーとフィジカルを繋ぐ、次世代インフラ企業と
して、誰もがやったことの無い事に取り組み、お客様
と共に悩み苦しみ、そして喜び、新しい常識を創って
いく。

Vision

このテクノロジーで もっと、先の未来へ

誰かのものではない、私たちのテクノロジーを、
今より少し先の社会に実装する。

Credo

Commit to Growth

成長にコミット

Challenge for Innovation

イノベーションへの挑戦

Communicate with Team

チームでコミュニケーション

Carefully and Speedy

注意深くスピーディに

Contribution to Society

社会への貢献

Care for Wellness

健康に気を配る



02

第2四半期決算概要

既存2ソリューションにおいて対前年比14%成長 連結売上総利益率が前期比3.3ポイント改善へ

IoTビジネスイノベーション・コンストラクションソリューションとともに売上拡大
売上総利益率が改善したことで高収益体質へ

業績ハイライト



連結子会社パワーでんきイノベーションの売却（2025年8月29日売却）に伴い売上高が減少
一方、原価率改善により売上総利益率が向上するも、賃金アップによる人件費増加やGRIFFY基幹システム入替による償却費などが増加し、営業利益は対前年比で減少

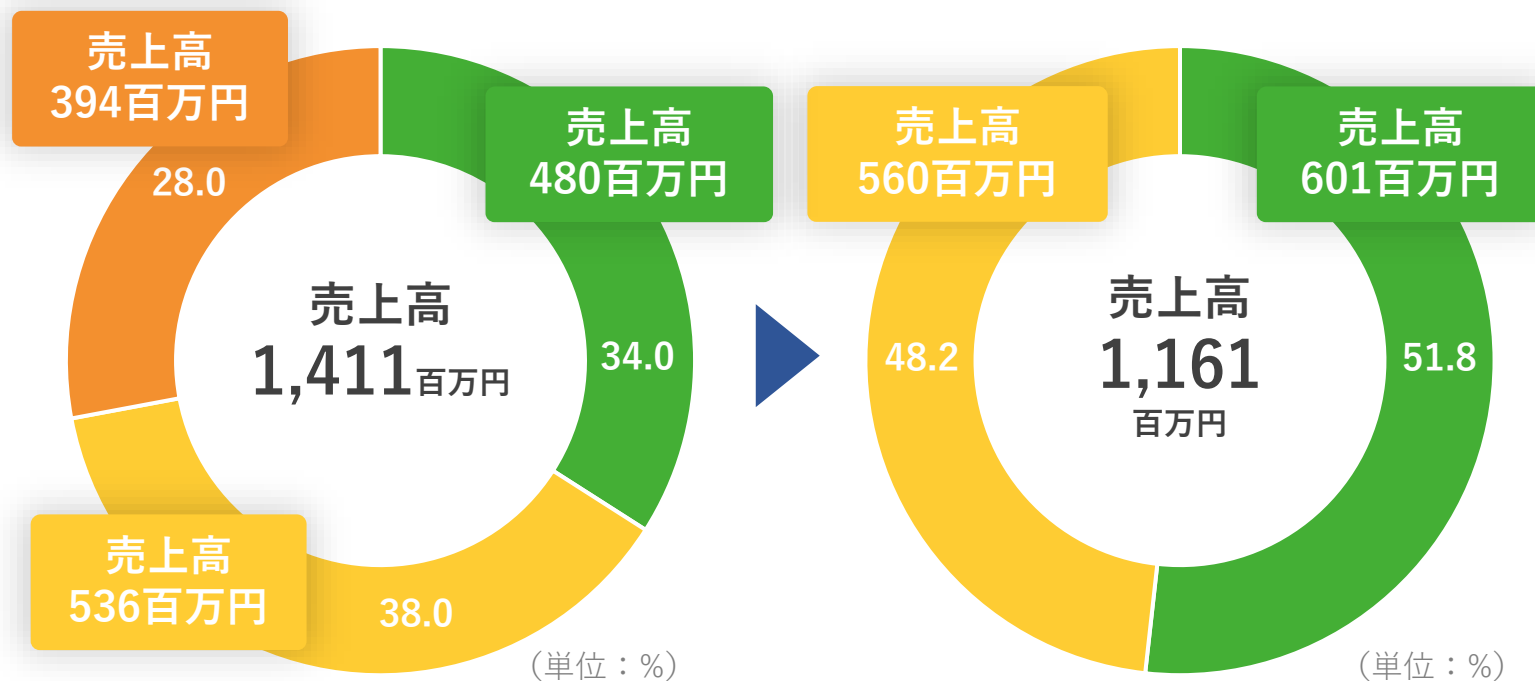
(単位：百万円)	2026年8月期 2Q実績		2025年8月期 2Q実績		前期比較	
	実績	売上比	実績	売上比	実績増減	前期比
売上高	1,161	-	1,411	-	△249	17.7%減
売上総利益	486	41.9%	544	38.6%	△58	10.8%減
営業利益	2	0.2%	44	3.2%	△42	94.5%減
純利益	△2	△0.2%	19	1.4%	△21	-

ソリューション別売上高増減要因



2025年8月期第2四半期売上高

2026年8月期第2四半期売上高



■ IoTビジネスイノベーション ■ 建設ソリューション ■ IoTパワード

※連結子会社パワーでんきイノベーションの売却（2025年8月29日売却）に伴い、売上高の構成が大きく変化

IoTビジネスイノベーション



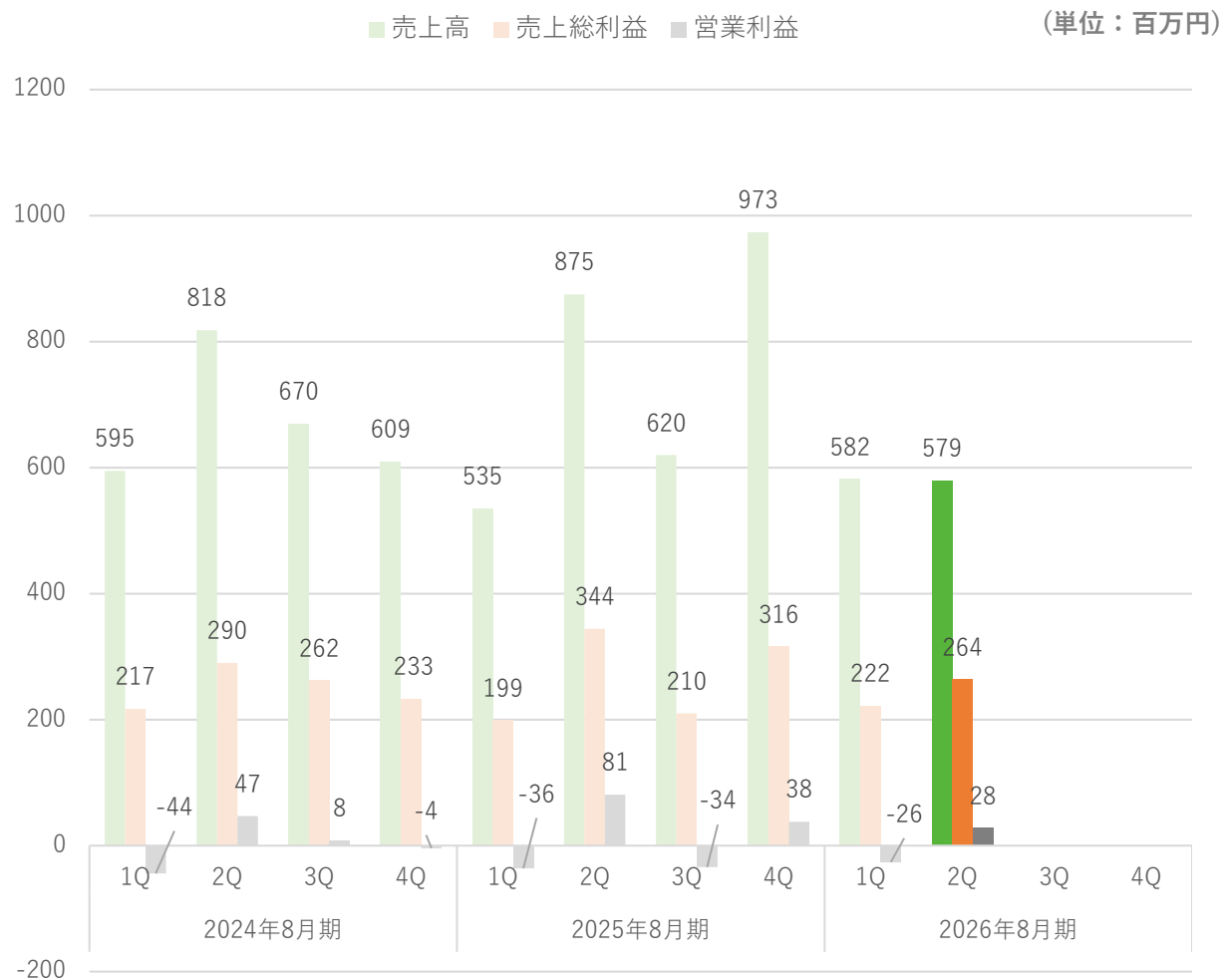
ゆりもっとは前年並みで堅調に推移継続。KDDI株式会社とのアライアンスは一部の開発案件が第3四半期以降にずれ込んだものの、積水樹脂株式会社との共同開発が計画通りに推移、かつ補助金案件含め直販が好調に推移し売上高増加となった

建設ソリューション



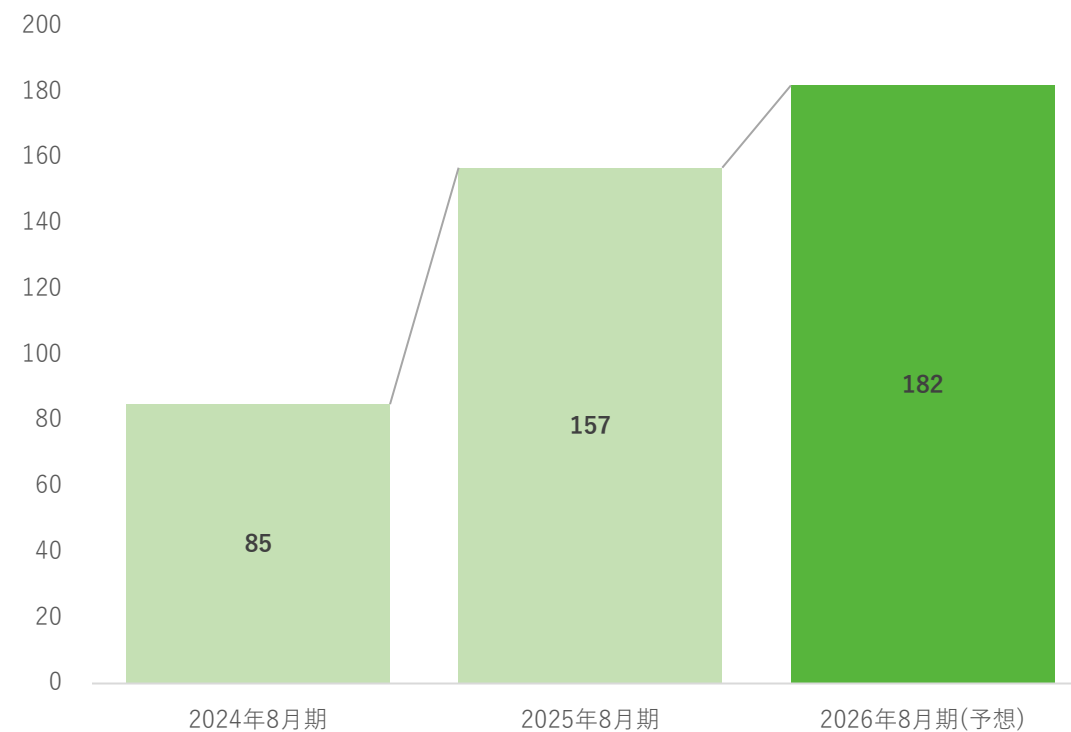
生産性向上AIカメラ「PROLICA」をはじめとするAI活用案件および、「Gウェーブ」による通信不感地帯でのネットワーク構築を伴う案件の拡大に加えて、「GenVital LTE」や配筋検査ARシステム「BAIAS」が好調に推移

またゼネコン各社との共創事業も拡大した結果、売上高増加に繋がった



EBITDA

(単位：百万円)





03

事業運営の進捗状況

エッジAIで路面を解析しクラウドへ継続記録する 『Miruroad（ミルロード）』のプレリリース（先行提供）を開始

通信型ドライブレコーダーで路面をエッジAI解析し、その結果をクラウドへ継続記録する新たな道路点検ソリューション『Miruroad（ミルロード）』のプレリリース（先行提供）を2026年3月1日より開始

社会実装を加速すべく、全国の道路管理者や民間企業へ先行提供し、現場からのフィードバックを継続的に反映し、AI精度／操作性の最適化を進める



POINT

- **日常走行で点検データを収集**
パトロール車・ゴミ収集車・宅配車両など地域を日常的に巡回する車両に機器を取り付けるだけでドライブレコーダーに導入されたAIが5m間隔で路面を解析、データを自動的にクラウドへ送信し蓄積する
- **継続記録によって変化を見える化**
走行映像は時系列で管理しているため「異常なし → ひび割れ → 一部がポットホール化」へと変化する進行プロセスが直感的に把握でき、補修の優先度判断を容易にする
- **今後の展望**
プレリリース期間中に集まったフィードバックを反映しAI精度・操作性・機能性を改善する
今後は白線摩耗、標識、道路境界、建築限界といった様々なニーズにこたえるべく、機能の充実を図る



製品ページ：
<https://www.ecomott.co.jp/approach/smart-infrastructure/miruroad/>

IoTビジネスイノベーション



北海道AI × IoTビジネス共創ラボ

「革新の力で、ビジネスを次のステージへ」開催

2025年12月5日、北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）にて北海道AI x IoTビジネス共創ラボ「革新の力で、ビジネスを次のステージへ」を開催

「Microsoft Ignite 2025」で発表されたAzure AIの最新情報や世界最大の製造業イベント「ハノーバーメッセ2025」の最新動向レポート、企業セッションを通じてAI × IoT活用事例の発信を行った



POINT

- **北海道AI × IoTビジネス共創ラボ**とは
AIやIoTを活用し、自社のビジネスを次のステージへ進めたいと考える皆さまのためのコミュニティ
- **イベントハイライト**
100人を超える参加者が集まり、北海道におけるAI・IoTへの高い関心が示された
- **イベント詳細**
現地レポートは当社ブログにも掲載

ecomott blog

記事URL：
<https://www.ecomottblog.com/?p=20799>

体調管理ソリューション「GenVital LTE」が2025年12月に 国土交通省主催「インフラDX大賞」スタートアップ奨励賞を受賞

2025年5月の提供開始からわずか半年余りで、100社2,200台を超える導入実績を記録
有効性・先進性・波及性が高く評価され今後、製品のさらなる普及が期待される

GenVital LTE



- LTE対応デバイスから作業員の心拍数と位置情報を専用クラウドへ収集
- 作業員の年齢および現場の暑さ指数（WBGT値）を組み合わせ、
体調管理判定アルゴリズムによる計算を行い作業員の熱中症リスクを
4段階の総合アラートにより表示
- 作業管理者と作業員本人に警報アラートを通知
- 転倒通知や作業員からのSOS通知などの新機能も搭載済み



着用者へはデバイスの振動によりアラート通知

主な評価内容

有効性

建設現場における熱中症リスクの早期検知と迅速な対応を可能とし、作業員の安全性向上に有効

先進性

気温や体温等ではなくWBGT値と心拍数に基づくアルゴリズムでの判定を実現し、アラートの頻発を抑制できる

波及性

担い手不足や高齢化といった建設業界の課題に対し、DXによる安全性向上と業務管理の効率化に貢献するため、多くの建設現場での普及が見込まれる

出典：国土交通省Webサイト「受賞取組概要(i-Construction・インフラDX推進コンソーシアム会員部門)」 (<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001973096.pdf>) より引用

POINT

- 2025年12月に発表された、国土交通省主催「インフラDX大賞」にて、GRIFFYの提供する体調管理ソリューション「GenVital LTE」が、スタートアップ奨励賞を受賞
- 各評価項目（有効性、先進性、波及性）において高い評価を得て受賞に繋がった
- 昨シーズンは提供開始からわずか半年で100社2,200台を超える導入実績を記録したところだが、本件表彰を契機に、製品のさらなる普及が期待される



スリーブ検査をiPadPro1台のみで圧倒的に効率化する アプリケーション「SLEEVY」を東洋熱工業(株)と共同開発

東洋熱工業が施工する現場での実証実験を進めており、2026年内の提供開始を予定
次世代デジタル検査ワークフローの構築を目指す

現行のスリーブ検査が抱える課題

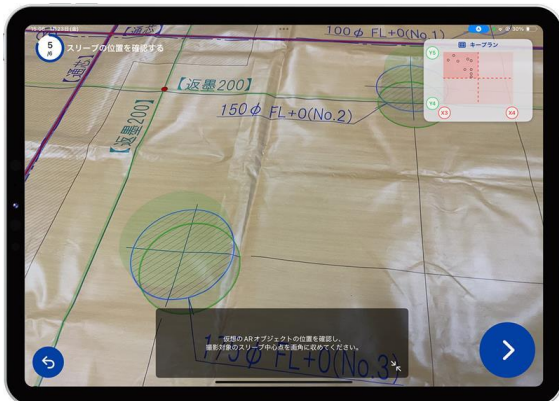
高負荷で必須な確認工程

全数検査による身体・時間的負担

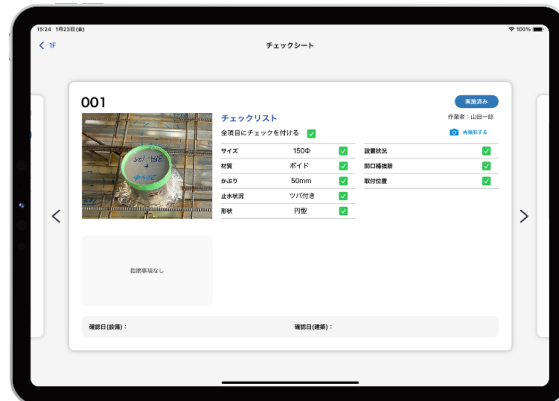
検査漏れによる手戻りの負担大



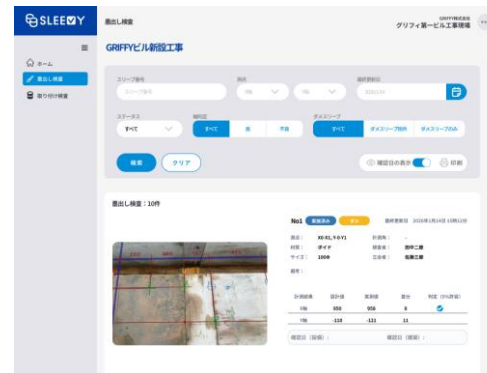
AR技術とクラウドシステムを活用し、
検査の精度と効率が飛躍的に向上
検査行為を施工管理者が現地の職人へアウトソーシングする
仕組みを提供し、管理者が監理業務へ注力可能に



墨出し検査時の画面
(設計情報から仮想スリーブを表示)



取付け検査時の画面
(取付情報を撮影しチェックリストを確認)



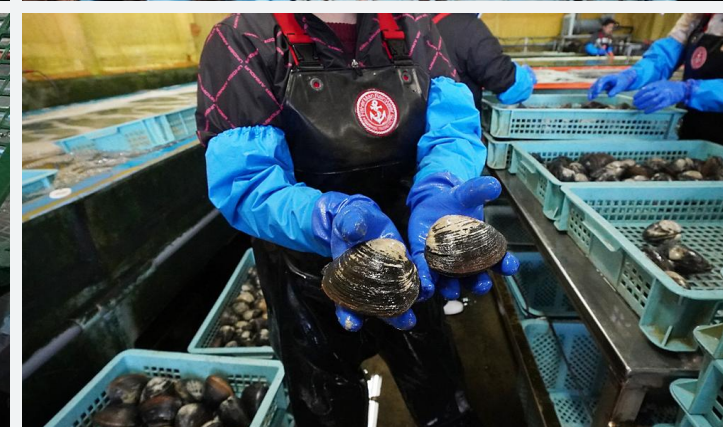
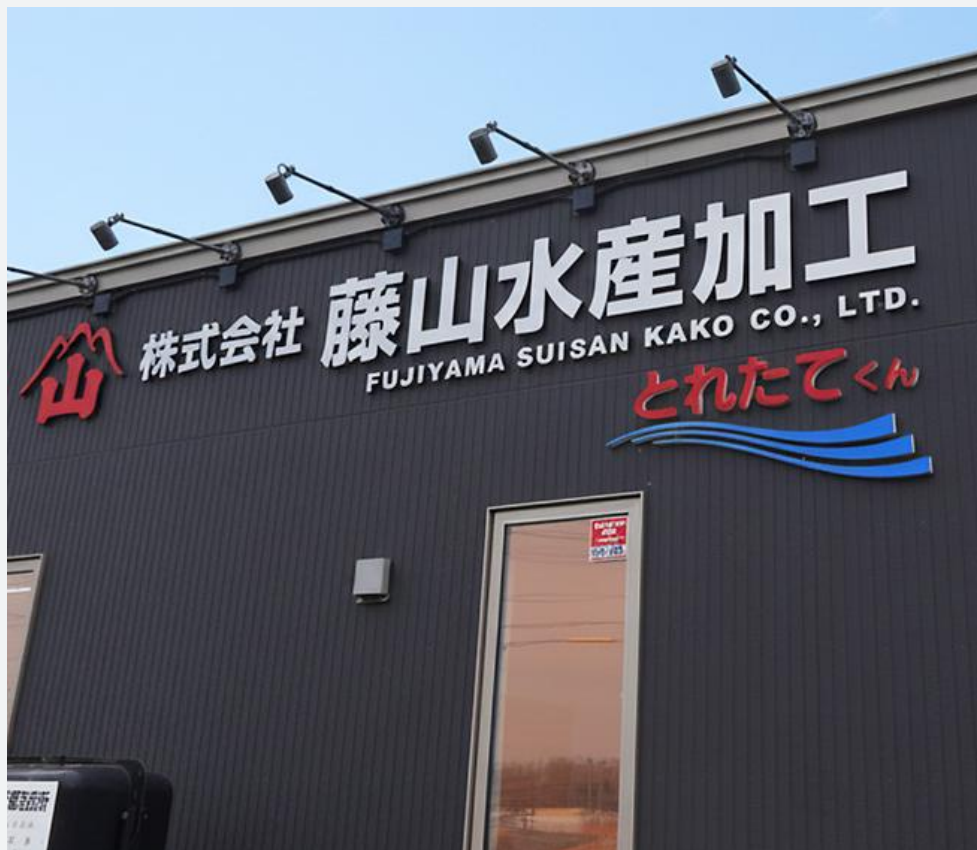
クラウドによる検査データの管理

POINT

- 建築工事において設備配管の貫通孔を確保するために埋め込む筒状の管（スリーブ）の検査業務では、検査に要する作業負荷が課題に
- スリーブ検査をiPad Pro 1台のみで圧倒的に効率化するアプリケーション「SLEEVY」を東洋熱工業(株)と共同開発しており、2026年内の提供開始を予定
- AR技術とクラウドシステムの活用により、検査の精度と効率を飛躍的に向上させるとともに、施工管理者の作業負荷分散や、監理業務への注力を実現

株式会社藤山水産加工の株式取得について

2026年3月2日、北海道白糠町で水産物の加工・販売を行っている株式会社藤山水産加工の株式取得を行い、連結子会社化、『フィジカルAI』の実証を行う拠点として位置づけ、IoT・AIを駆使し水産業全体のアップデートを目指す



A decorative graphic consisting of multiple thin, overlapping lines that create a wavy, ribbon-like effect. The lines are colored in various shades of light blue and green, with some areas appearing more saturated than others. The overall shape is horizontal and spans across the middle of the page.

04

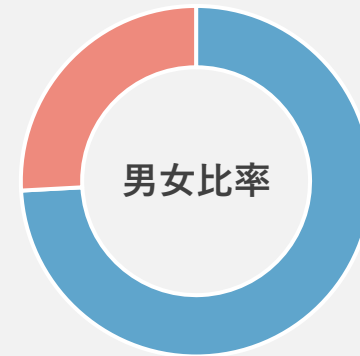
Appendix

社名	エコモット株式会社
代表者	代表取締役 入澤 拓也
設立	2007年2月（決算期：8月）
資本金	6億1,796万円（2026年2月末現在）
本所在地	北海道札幌市中央区北1条東1丁目2-5 カレスサッポロビル7F
営業所	札幌・東京・青森
事業概要	IoTインテグレーション事業

2017年6月21日	札幌証券取引所アンビシャス上場
2018年6月22日	東京証券取引所マザーズ(現グロース)上場
2019年1月16日	KDDI株式会社と資本業務提携
2023年3月27日	積水樹脂株式会社と資本業務提携

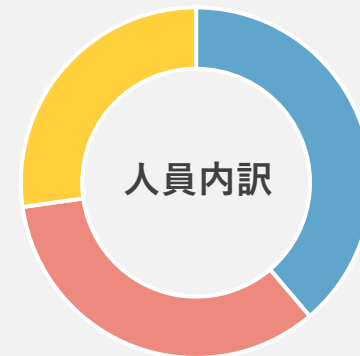
従業員数（連結）

134名〔13名〕 2026年2月末時点



■ 男性 … 74.1%

■ 女性 … 25.9%



■ 技術職 … 38.8%

SE、設計製造、工事 他

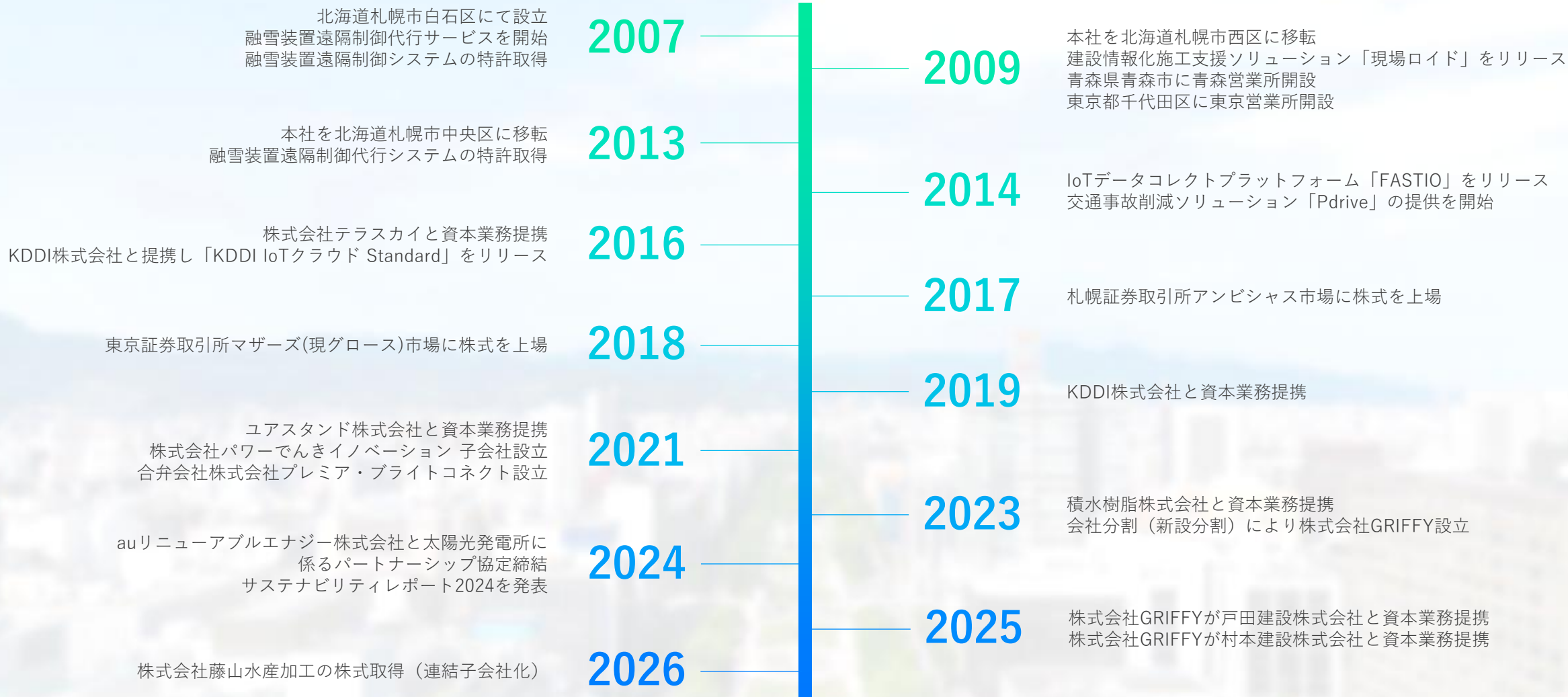
■ 営業職 … 34.0%

営業・カスタマーサービス 他

■ 管理・総合職 … 27.2%

管理・カスタマーサポート 他

※従業員数は就業人員数（当社グループから社外への出向者・役員を除く）であり、臨時雇用者数（パートタイマー）は〔 〕内に記載



サステナブル（持続可能）な社会の実現

創業以来、一貫してIoTインテグレーション専門プロバイダーとしてソリューションを提供



IoTインテグレーション事業

IoTビジネス
イノベーション

エコモットの中核であるIoTインテグレーションを中心にDXを支援、「ゆりもっと」などのIoTプロダクト販売等を行う



FASTIO

IoTプラットフォーム



ゆりもっと

融雪システム遠隔監視ソリューション



Yourstand

EV充電スタンド集合住向けソリューション

持分法適用会社



PREMIER
BrightConnect



Pdrive

モビリティサービス

コンストラクション
ソリューション

建設現場の安全性、生産性、施工品質水準をデジタルテクノロジーによって向上させ、国土の発展ならびに防災に貢献する



GRIFFY



現場ロイド

建設情報化施工支援ソリューション

すべてを掌握する「垂直統合」の一気通貫体制



すべてのIoTパーツを自社で開発する「フルスタック」な体制を構築、ブラックボックスのない、圧倒的なスピードと柔軟性を備えた課題解決を実現

ハードウェア選定
設計・製造

ファームウェア・
組込ソフト設計開発

AI・WEBアプリケーション
設計・開発

制御盤製造・設置
メンテナンス

保守・監視対応

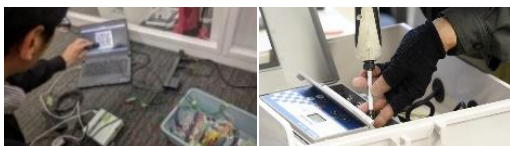
センサーの豊富な接続実績



自社開発の通信デバイス



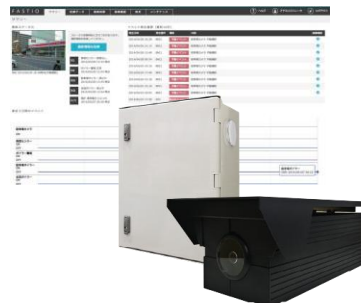
自社エンジニアによる設計・製造



既製品では対応困難なニーズに自社で組込ソフト開発・回路設計を行った独自デバイスを構築・提供



最先端AI・テクノロジーを取り入れた開発環境クラウドやネイティブアプリ開発等、あらゆる分野の技術者が在籍



熟練技術者による
制御盤製造・キitting



多くの実績に裏付けられた
フィールドでの設置ノウハウ



融雪システム監視
(冬期間24時間)



24時間システム保守



各ベンダー・メーカー間の調整に、
不要な時間を要さず迅速なサービス提供が可能

垂直統合で一気通貫

デバイスから最先端AIまですべてのIoTパーツを自社で開発・掌握し、ブラックボックスのない「自分たちのテクノロジー」と柔軟な実装力を武器に、顧客ニーズや現場特有の課題に対してフィットするソリューションを提供する



事例01：KDDI「KDDI IoTクラウドStandard」

FASTIOをベースにKDDIと共同開発



現地に設置したセンサー・カメラなどの2,000種類以上の機器をインターネットに接続することでさまざまなデータの収集・分析が可能なサービス

要望に応じてカスタマイズ可能な「コース」と開発不要で簡単に導入できる「パッケージ」の2種から選択可能

事例02：積水樹脂「ICOT-LINK」



IoT製品を地図データと連携させ、遠隔監視、制御、データ分析、システム連携可能な Web アプリケーションサービス「ICOT-LINK®」を積水樹脂と共同開発

ICOT-LINK対応製品の第一弾としてスマートLED表示板「オプトマーカーICOT」をリリース

創業より培ってきたIoT/AIの現場力を起点に、フィジカルAI領域への事業拡大と実証基盤の構築を行う

IoT / AI市場

Core business

- 国内 IoT市場

CAGR 8.0%

2023年6.9兆円 → 2028年10.1兆円

IDC Japan (2024/10)

- 国内 AIシステム市場

CAGR 25.6%

2024年1.3兆円 → 2029年4.2兆円

IDC Japan (2025/5)

当社事業の基盤領域

フィジカルAI市場

Growth focus

- グローバル フィジカルAI市場

CAGR 36.1%

2025年12.2兆円 → 2033年144兆円

11ドル=150円換算、Grand View Research (2026)

- グローバル 人型ロボット市場

CAGR 37.0%

2025年1.2兆円 → 2035年27.3兆円

11ドル=150円換算、Future Market Insights (2025/8)

経済産業省が重点分野に指定

水産DX

Demonstration/Execution

- 国内 次世代養殖技術市場*

CAGR 2.65%

2024年683億円 → 2029年778億円

矢野経済研究所 (2025/10)

株式会社藤山水産加工を子会社化

(2026/3)

水産DX・フィジカルAIの実証拠点へ

- AIによる仕入れ最適化・省力化
- 生育モニタリング
- デジタル衛生管理

IoT/AIの技術基盤 × フィジカルAIの成長市場 × 水産加工現場の実証環境 = 持続的成長を図る

* スマート水産（自動給餌機システム・飼育管理システム）、陸上養殖システム、アクアポニックス、低魚粉飼料、昆虫飼料の5分野を対象とした市場

累計2万現場への提供で培った現場力で建設業の課題に取り組み、事業を拡大

IoT / AI市場

Core business

- 国内 IoT市場

CAGR 8.0%

2023年6.9兆円 → 2028年10.1兆円

IDC Japan (2024/10)

- 国内 AIシステム市場

CAGR 25.6%

2024年1.3兆円 → 2029年4.2兆円

IDC Japan (2025/5)

当社事業の基盤領域

建設業の構造的課題

Market Issues

- 時間外労働上限規制

就業者 ▲30.4%

1997年685万人 → 2024年477万人

国土交通省 (2025)

- 技術者の高齢化と若手不足

60歳以上 25.8%

29歳以下 11.7%

国土交通省 (2025)

i-Construction2.0の策定と実施

建設DX市場

Target Market

- 国内 建設テック市場

CAGR 7.4%

2023年1,845億円 → 2030年3,043億円

矢野経済研究所 (2025/3)

市場フェーズは創成期から成長期へ

DX化の余地が大きく、高ニーズ

- ・ 累計20,000件超えの現場力
- ・ NETIS登録製品ラインナップ
- ・ ゼネコン各社との共創事業

IoT/AI技術と現場力 × 深刻化する建設業の人手不足 × 国策としてのDX推進 = 建設DX市場での成長加速

サービス紹介：IoTビジネスイノベーション



融雪システム遠隔監視ソリューション

YR ゆりもっと

融雪ボイラーが設置されている施設の路面状況を、当社の監視センターで遠隔監視、従来の降雪センサーによる運用と比べ、融雪にかかるエネルギーコストを大幅に削減することができるサービス

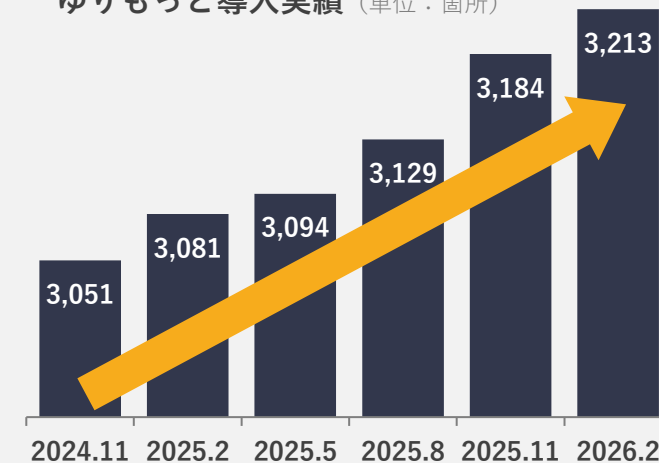


POINT

- 北海道・北東北のマンションを顧客とし、**3,000箇所以上の監視実績、同業他社との協業**により、導入実績が増加
- 灯油・ガス等の**年間燃料コストを平均約42%削減**
- 1シーズンで39,000トン超のCO2削減**
(日本人1人あたりCO2排出量8.4トン※)
- AIモデルを構築し検証・評価フェーズへ移行、**今シーズンは監視員による判断とAI判定結果の比較検証を通じ精度向上を推進**

※全国地球温暖化防止活動推進センター
「日本の二酸化炭素排出量の推移」
<https://www.jccca.org/download/65455> (2024/4/3)

ゆりもっと導入実績 (単位：箇所)



サービス紹介：コンストラクションソリューション



建設現場向けDXサービス（NETIS対応）



GR 現場ロイド

20,000件以上の土木建設・災害現場でご利用いただいている
「現場の見える化」サービス

工事現場の安全性向上・業務効率化・品質向上を目的とした多種多様な製品を提供

国土交通省NETIS「活用促進技術」に選定
対前年同期比で受注数が約130%と好調

2024年5月、国土交通省「NETIS」に
登録、更なる普及が期待される

トンネルや山間部でのニーズ増大によ
り対前年同期比で売上高が3倍超

BAIAS（バイアス） 配筋検査ARシステム



NETIS登録番号：CB-230022-VE

PROLICA（プロリカ） 生産性向上エッジAIカメラ



活用事例：
出庫箇所に接近する車両を検知

NETIS登録番号：KT-240018-A

Gウェブ 通信不感地帯向けネットワーク構築



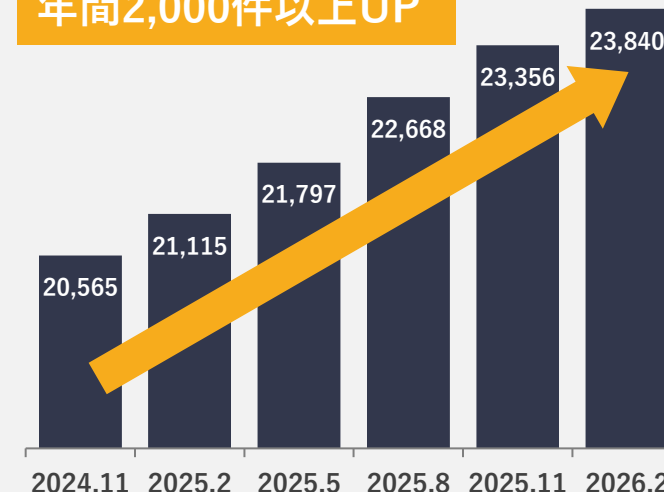
NETIS登録番号：KT-240171-A

POINT

- 販売代理店をメインとした全国の営業網で20,000件以上の導入実績
- 公共工事の入札時に加点評価がつくNETIS対応製品が豊富
- NETIS対応製品含む42アイテムものパッケージ製品を取り扱う

現場ロイド導入実績（単位：件）

年間2,000件以上UP



※GRIFFYの決算期は6月

「もっと、グリーンな明日に。」をスローガンに社会の持続可能な発展を企業の責務と捉え、サステナビリティ活動を積極的に推進、未来の世代に豊かな地球を残すために企業活動のあらゆる側面で持続可能性を追求



コーポレートスローガン

未来の常識を創る



持続可能な社会

もっと、グリーンな明日に。

環境 IoT・AI テクノロジーによるGX推進

- ユニークなアイデアで新しいソリューションを創出
- 融雪制御装置の省エネ運転でCO2削減
- 外部連携と社内実践で推進する環境活動

働く人 ウェルビーイングの向上

- 働きがいのある仕事・より良い働き方の構築
- 社員やその家族・大切な人のウェルビーイングの向上
- チームワークの向上と健康な体づくり

社会貢献 持続可能なまちづくり

- 次世代を担う人材の育成
- 安全で安心して暮せるまちづくり
- 災害対策と復興支援

エコモットサステナビリティレポート2025-2026

<https://www.ecomott.co.jp/sustainability.pdf>



従業員が働きやすい環境と心身の健康を保つことが、充実した仕事とプライベートを両立させる基盤と考え制度を導入これにより仕事における革新的なアイデアの創出が促進され、お互いの価値観を共有するチームワーク向上を目指す

働きがいのある仕事・より良い働き方の構築

社内表彰制度

新サービスの開発や新しい取り組みに対して表彰を行う制度
自薦他薦問わずバックオフィスから営業・開発まで幅広い人が受賞

資格取得奨励金制度

会社が推奨している資格を取得すると受験料・テキスト代・報奨金を支給する制度常に成長し続ける社員を応援

インセンティブ制度

個人やチームの成果に対して賞与を支給する制度
成果や価値に対して賞与でも還元

社内交流制度：ランチ会や懇親会の費用を会社が負担する制度

テレワーク制度・フレックス制度：幅広い働き方を支援

奨学金返還支援制度：若手人材の奨学金返済による経済的負担軽減

NEW

若手人材の獲得と育成

定着率向上

最先端技術の習得・革新的なアイデアの創出・チームワーク向上

ウェルビーイング・チームワーク向上と健康な体づくり

産後ケアホテル補助

産後ケアホテルの宿泊費を助成
産後の母親が十分な休息を取れる環境を提供

予防接種補助

従業員と扶養家族の予防接種の費用を会社が負担する制度社員と家族の健康管理のために、社員の声から作った制度

妊活補助

子どもがほしい社員を応援する制度
妊活特別休暇、妊活費用貸付、特定不妊治療費用補助の制度

ベビーシッター補助：ベビーシッターを利用した人に料金の一部または全部を補助

法人契約スポーツジム：会社契約のスポーツジムの好きな時に利用

共済会制度：ご家族の健康診断の助成や宿泊補助、イベントチケットの優待

優秀なIターン・Uターン人材の獲得

充実した仕事とプライベートの両立



全社的な研修・交流による従業員同士の連携強化と福利厚生の充実等の従業員が働きやすい環境の整備に加え、浜益区地域課題共助プロジェクトを通じて、地域との持続的な関係を構築していくことで「働きやすい職場」と「持続可能なまちづくり」の実現を目指す

働く人 エンジニア向けアイデアソン

北海道石狩市浜益区にて、エンジニア間の技術知見の共有とチームワークの向上を図るとともに、地域課題に対するイノベーション創出に向けた技術研鑽を目的としたエンジニア向けアイデアソンを実施



環境 サステナブルコンソーシアム北海道

新しい水産業のモデルをつくる 新たな地方創生の取り組みを推進する「サステナブルコンソーシアム北海道」に参画
水産業のDXを推進するとともに、ITの力で過疎地域の社会課題を解決し、北海道全域の活力を守るための取り組みを目指す



社会貢献 札幌市社会福祉協議会 除雪ボランティア

札幌市内において記録的な降雪が続く中、地域貢献活動の一環として、例年通り「除雪ボランティア」に参加
本活動には、弊社有志社員およびその家族が参加し、2日間で計4件の一般住宅を対象とした除雪作業を実施



このテクノロジーでもっと、先の未来へ



- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。
- 本資料で提供している情報は、予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものです。

< 本資料に関するお問い合わせ先 >

エコモット株式会社 経営企画部
TEL : 011-558-2211 Mail : ir@ecomott.co.jp
URL : <https://www.ecomott.co.jp/>